

平成24年度事業報告書

平成24年7月1日から平成25年3月31日まで

－事業概要－

これまで滋賀レイクスターズとして滋賀県初のプロスポーツの運営と並行し、興行を中心とする事業売上の一部を他競技選手の支援や学生スポーツ大会の協賛に充て、県内スポーツ振興に取り組んできた。そして4年目にして、所属選手である女子棒高跳び・我孫子智美選手がロンドン五輪出場を決めるなど、着実に成果を見せ始めている。2011年から始めたスポーツファンド運営（アスリート支援や県内スポーツ大会等の助成）や情報誌の発行、またスポーツ選手による社会貢献活動について、今後はより公共性及び継続性を持って取り組むため、2012年7月に一般財団法人を設立し、8月1日に公益法人として認定され、「公益財団法人 滋賀レイクスターズ」が設立された。今後も「レイクス・スポーツファンド」として滋賀のスポーツ振興に取り組む。

1. 滋賀のスポーツを応援する助成基金の運営

(1) 助成基金「レイクス・スポーツファンド」による助成

滋賀県出身あるいは滋賀県を拠点にスポーツに取り組む個人、団体、大会主催者に、その活動に対して助成をする。

助成目的：レイクス・スポーツファンドは、滋賀県内のスポーツ振興を目的に、県内に在住もしくは活動拠点を置く個人及び団体のスポーツ活動に助成する

助成概要：広くスポーツに関連する活動（振興・普及活動含む）や、個人、団体、大会

応募資格：滋賀県に在住もしくは活動拠点を置く個人、団体、大会主催者

助成期間：平成25年4月～26年3月 ※左記期間中に行われる活動を対象とする

助成原資：個人、法人、行政などからの寄付

選考：3/8（火）10名の審査委員により審査 → 面談

助成総額：260万円

助成対象：計33件（個人13件 団体7件 大会13件）※別紙1参照

<平成24年度実績>

助成原資：滋賀レイクスターズ チケット売上一部、ファンクラブ会費一部、情報誌広告売上一部

助成実績：申請49件（個人15件 団体17件 大会17件）

助成対象31件（64,6%） 個人8件 団体7件 大会16件

助成金総額 252万円

■今後の計画

平成26年度 申請70件 助成30件（個人10、団体10、大会10） 助成総額 300万円

平成27年度 申請100件 助成40件（個人15、団体10、大会15） 助成総額 500万円

(2) 助成基金「レイクス・スポーツファンド」によるトップアスリート支援

突出した競技力を有するアスリート（プロ契約選手を除く。）を（1）の助成事業の対象者とは別に「滋賀レイクスターズ所属」選手として支援する。

対象：女子棒高跳び 我孫子智美

ハンマー投げ 森本真敏

女子フィギュアスケート 安原綾菜

総額：約200万円

<平成24年度実績> 1名 120万円

■今後の計画（別紙2参照）

平成25年度（2013年） 所属選手3名 総額396万円

平成26年度（2014年） 所属選手4名（1名追加） 総額576万円

平成27年度（2015年） 所属選手5名（1名追加） 総額756万円

2. スポーツに関する情報の収集及び提供

滋賀県のスポーツ情報を無料月刊誌として発行し、滋賀県内にて配布することで滋賀県のスポーツ情報を広く県民に提供する。本情報誌が県民に広く行き届くように、行政庁、学校、公共図書館、郵便局などにおいて無料で設置、配布する。また、スポーツ情報の収集に際しては、公益財団法人滋賀県体育協会や滋賀県及び各市町教育委員会と連携を図る。

なお、特に青少年育成を目的に、小学生から大学生までの各世代の情報を毎月掲載する。

また、情報誌と連動してテレビ番組としても県内に広く情報提供をする。

広告収入：1,265万円

制作費用：1,200万円

<発行実績>

- ・ 2011年10月創刊（2013年5月現在第21号発行）
- ・ 毎月5万部発行 32ページ
- ・ 約200箇所のラック（行政庁、公共図書館、郵便局など）及び約350校の学校に設置、配布

3. スポーツ関連ボランティア活動の推進

以下を目的として、県内の若年者とスポーツを通じて交流を図るため、スポーツ選手の派遣やプログラムの提供を無償にて実施する。主に、学校での体育や総合学習の授業の一環として実施する。

共催：滋賀県体育協会 後援：滋賀県教育委員会

バスケットボール選手 28校 / 陸上選手 8校

<実施実績>

5年間（2008年6月～2013年3月）で幼稚園から高校まで、のべ124校、約1万名の子どもたちと交流

4. イベント出演及び講演活動

滋賀県内でのスポーツの普及・振興、地域振興などを目的に、地域イベント出演や講演活動を実施する。 **15回実施**

5. 助成団体への助成事業申請及びスポーツ振興事業の拡大

公益法人という特性をいかし、行政・自治体・助成団体等からの助成金や補助金の活用及び当財団の活動と目的が合致する事業を各種団体より受託することにより、県内でのスポーツ振興事業を拡大する。

<受託実績>別紙3参照

文部科学省「平成25年度地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」

上限1,700万円 → 1,100万円で採択

■今後の計画（別紙4参照）

「スポーツ振興くじ（toto）助成」などの助成団体への申請により、活動資金の調達と活動範囲の拡大に取り組む。助成金交付は平成26年度にされる。

<スポーツ振興くじ助成 申請事業例>

- ・クラブマネジャー設置事業 ～4,596千円 →アシスタントマネジャー資格取得予定
- ・クラブハウス整備事業 ～60,000千円 →土地選定開始
- ・スポーツ活動推進事業 ～12,000千円 →スクール事業、大会主催、情報誌制作